

西多摩新聞

発行所 株式会社 西多摩新聞社
福生市本町3番地
〒197-0022
電話 042-552-3737(代)
FAX 042-552-3778
毎週金曜日発行
年間購読料 9,864円
半年 4,932円

「お客さま支援センター」
商品は「解決力」です
お客さま支援センター
西武信用金庫

青梅市 例大祭で山車お披露目
福生市 福生ライオンズ
羽村市 最高裁で勝訴
あきる野市 災害時に利用

購読・チケット・広告の
お問い合わせは
0120
61-3737

羽村にバイオ発電所



多摩地域初 再生エネ工場建設へ

羽村市緑ヶ丘に食品残さからバイオガスを生成して発電する再生可能なエネルギーを供給する都市型バイオガス発電所が建設されることになり、3月20日、予定地で地鎮祭が行われた。工事関係者など40人が出席し、工事の安全を祈願した。都内では2番目、多摩地域では初めてのバイオガス発電所となる。

残さ利用し年間850万キロワットを送電

同発電所は、企業や地元金融機関、リース会社などが出資し、12億5千万円で合同会社羽村バイオマス発電所を設立。1万平方メートル敷地内に廃棄物処理をする前処理棟、発酵槽、排水処理設備、発電設備などのプラント棟が建設される。稼働時には毎日80トンの食品など生ごみや廃油、汚泥などを処理し、バイオガスと2500世帯分の電力量を電力会社へ送電。販売する予定。臭気や騒音対策、安全対策にも力を入れ、排水基準を満たした排水、液肥の地元農家還元、また工場見学など環境教育に貢献していく考えだ。

羽村市緑ヶ丘の建設 予定地で地鎮祭が行われた

企業・運営はアーキアエナジー(本社・港区、植田徹也社長)。すでに昨年3月に静岡県牧之原市で発電所を稼働しており、羽村は第2工場となる。オペレーションは同社グループの西東京リサイクルセンター(本社・港区、大橋徳久社長)が行う。同工場は2年前に構想し行政や地元住民らの理解を得ながら建設への準備を進めてきたという。植田社長は「食品などの廃棄物利用率は全体の20%に満たないのが現状。この受け皿を増やしていくことが必要だ。また、国でも2030年には再生エネルギー比率を20%まで引き上げる計画で、この工場も社会的需要を推進していくものといえる」と話している。

地域おこし協力隊 小河南の活

あきる野市立阿佐留医療センターに9敷地内に9

ずっとそろばんが好き

暗算に続き珠算10段取得の快挙

あきる野市の「草花珠算塾」(中村直子さん指導)に通う沖倉詩乃さん(秋多中2年)はこのほど、日本珠算連盟の珠算段位で最高位の10段を取得。同塾初の快挙となり、設立38年の青梅珠算協会でも史上初の合格者となった。暗算10段とフランスシュウ暗算10段も取得しており、そろばん段位最高峰を完全制覇した形となった沖倉さんは「10段のタイトルを取れたことを自信にして練習に取り組み、全国大会ナンバードンを目指したい」と話している。



草花珠算塾 秋多中学校 沖倉 詩乃 さん

小学3年生から同塾でそろばんを始め、珠算や暗算の研鑽を積み、「そろばんが大好き」のジュニア部門にも3年連続出場するなどの経験を重ねた。中学1年で塾生2人目となる

暗算10段を取得。珠算最高位の10段も視野に入れ、練習に励んだ。珠算10段の取得は、検定でかけ算、わり算、みとり算の3科目300点中290点以上が必要となる狭き門。昨、今年2月、今年10月には2005点と肉薄し、「あと5点という悔しい結果。夏休みに塾や家でたくさん練習したが、まだ足りなかった。次回は絶対に取るという気持ちで苦学なかけ算に意識を集中して取り組んだ」と沖倉さん。今年2月に臨んだ検定で見事、珠算10段に合格。「正直自信がなかったのに、びっくりに」と振り返り、「練習を辛いと思ったことがないくらい、ずっとそろばんが好き」という信念で10段を掴んだ。

7面 春から新連載

7面 新小説「小さな友達と大きな友達の物語」スタート

「練習を辛いと思ったことがない」と笑顔で話す沖倉さん

指導する中村さんは「本人が抱いていた夢が、両親の厳しくも深い愛情がある環境で育った結果、沖倉の熱意がなければ、私もここまでこの指導はできなかった」とし、「生徒が

Since 1950	ピックアップ
Nishitama Shinbun	貴重な西多摩の歴史写真
2面 ヨコタ点描	春あふれるウォーキング
4・5面 リエゾン	7 青梅市 例大祭で山車お披露目 今寺の常盤樹神社
	6 福生市 福生ライオンズ 剣道大会を開催
	3 羽村市 最高裁で勝訴 墓地不許可処分取消訴訟
	2 あきる野市 災害時に利用 菅生学園と市が協定